



2022年4月25日

各 位

会 社 名 株式会社北國フィナンシャルホールディングス
 代 表 者 名 取締役社長 杖村 修司
 (コード番号 7381 東証プライム)
 問 合 せ 先 執行役員 総合企画部長 菊澤 智彦
 (TEL 076-263-1111)

業績予想の修正及び期末配当予想の修正（増配）に関するお知らせ

2021年10月29日に公表いたしました2022年3月期の連結業績予想及び配当予想について下記のとおり修正いたしましたのでお知らせします。

記

1. 業績予想の修正について

(1) 修正の内容

2022年3月期連結業績予想（2021年4月1日～2022年3月31日）

(単位：百万円)

	経常利益	親会社株主に帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A)	13,000	7,000	251円93銭
今回修正予想 (B)	19,000	9,300	335円84銭
増減額 (B)－(A)	6,000	2,300	—
増減率 (%)	46.2	32.9	—
(ご参考) 前期連結実績 (2021年3月期)	12,890	6,752	241円49銭

(注) 当社は2021年10月1日に、株式会社北國銀行の単独株式移転により同行の完全親会社として設立されました。上記の連結業績予想には、株式移転完全子会社となった北國銀行の中間期の連結業績を含めています。従って、業績予想の計算期間は、2021年4月1日から2022年3月31日までとなります。

(ご参考) 北國銀行 業績予想 2022年3月期（2021年4月1日～2022年3月31日）

(単位：百万円)

	経常利益	当期純利益
前回発表予想 (A)	12,000	6,500
今回修正予想 (B)	18,000	9,000
増減額 (B)－(A)	6,000	3,500
増減率 (%)	50.0%	38.4%
(ご参考) 前期実績 (2021年3月期)	11,283	5,954

(2) 業績予想の修正理由

主に子会社である北國銀行において、有価証券関係損益が当初予想を上回る見込み、および不良債権処理費用が当初予想を下回る見込みとなったことから、業績予想を上方修正するものです。

2. 期末配当予想の修正について

(1) 修正の内容

2022年3月期（2021年4月1日～2022年3月31日）

	期末
前回発表予想	40円00銭
今回修正予想	50円00銭

(ご参考) 北國銀行の配当の状況

	1株当たり配当金		
	第2四半期末	期末	合計
2021年3月期	30円00銭	50円00銭	80円00銭
2022年3月期	40円00銭		

(2) 期末配当予想の修正理由

当社では、安定的にお支払いする安定配当70円に加え、自己株式取得を併せた総還元性向について40%程度を目途として株主還元を実施する方針としております。

この方針のもと、今般上方修正いたしました業績予想を踏まえ、期末配当予想を前回予想比10円増配の50円00銭といたします。

当社の期末配当50円00銭と既に実施済みの北國銀行の中間配当40円00銭を合わせますと、1株当たり年間配当は90円00銭となります。

2021年4月1日から2022年3月31日の間に実施いたしました自己株式の取得総額3,039百万円を踏まえた総還元性向は59%程度となる見込みです。

※業績予想につきましては本資料の発表時現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因により異なる結果となる可能性がありますことにご留意下さい。

以上

《本件に関するお問合せ先》
総合企画部主計グループ 上出・油木
(TEL076-223-9707)